



**DOON UNIVERSITY, DEHRADUN**  
**End Semester Examination, Fifth Semester, 2017**  
**School of Languages**

**M.A Integrated Japanese**  
**Course: SLJ-303 : Reading Comprehension (Advanced)**

**Time Allowed: 3 Hours**

**Maximum Marks: 50**

**SECTION: A**

**Marks 19**

1. 次の文章を読んで、問題に答えなさい。

(Marks:4)

ジェットコースターはどうして落ちないの？

ジェットコースターは、高い場所から勢いをつけて、長い距離を上ったり下ったり、ときには輪を描くように逆さまになったりします。途中で落ちるのではないかと、怖くなることもありますが、実際には落ちることはありません。

例えば、水を入れたバケツを手でグルグルと振り回したとします。速く回しているときは、水は逆さまになっているときでもこぼれませんが、回し方が遅いと、水はこぼれてしまいます。

ジェットコースターも、このバケツの中の水も、同じ(1)理屈です。円の形に動いている場合、速く回っていると、中心から離れようとする力(遠心力)が大きいために落ちてこないのです。

もちろん、スピードが遅くなると、バケツの水と同じでジェットコースターも下に落ちてくるはずですが、それでは大事故になり、あまりにも危険です。それでジェットコースターは、万が一のときにも絶対に落ちないように、車輪の下にレールとジェットコースターをつなぐ安全装置が付いているのです。

(1)理屈:logic

- 1) バケツをグルグルと速く回すと、水は落ちないと書いていますが、なぜですか。
- 2) ジェットコースターのスピードが遅くなっても、ジェットコースターは落ちません。なぜですか。

日本人の生活と宗教

日本語には「苦しい時の神頼み」という言葉がある。何か苦しいことや、困ったことがあると「神様、仏様、どうか助けてください」と言って一生懸命いっしょうけんめいお願いするけれど、何も無い時は、神様や仏様のことはあまり考えていないという意味である。また、家の中に神棚かみだなと仏壇ぶつだんのどちらも置いてあって、朝晩、神様と仏様の両方にお祈りする人々もいる。神道も仏教も共に生活の中にあるのだ。一つの神だけを信じている一神教の人がこのことを聞いたら、どうして神様と仏教を同時にまつことができるのか不思議に思うかもしれない。

(d)日本人の生活を見ると、神棚かみだなと仏壇ぶつだんをまつる他にも、いろいろな宗教的習慣しゅうきょうてきしゅうかんや行事があることに気がつくだろう。

(b)これは、日本に昔からある神道について考えてみれば、分かるかもしれない。神道というのは、多神教で、日本では昔から海や山や木や石など、周りの色々な物や場所に神様がいて考えられてきた。(c)日本全国には、神様をまつた神社がたくさんあって、日本人は何かがあると、その色々な神様のところにお参りに行く。

(d)例えば、家やビルを建てる時は土地の神様に、いい高校や大学に合格したい時は受験の神様に行く。目的によって、それぞれお参りに行く神様が違うのだ。

(e)このように、神道は、自然や場所、物など、あらゆるところに神様が存在するという日本人の宗教的意識を作ったと考えられる。だから、外国から他の宗教や新しい神様が入ってきて、自然に受け入れられたのかもしれない。そして、神道が人々の生活の中で生きてきたように、仏教やキリスト教の行事なども、日本人の生活の一部になっているのだ。(f)

宗教についてのある調査で、「あなたは何か宗教を熱心に信じていますか」という質問に「はい」と答えた人は、日本国民全体の9パーセントだけだったらしい。それでは、91パーセントの人は宗教を全然信じていないと言えるのだろうか。(g)実は、日本人は宗教を強く信じているという意識はなくても、毎日の生活の中でお参りしたり祈ったり祝ったりするなど、宗教的習慣や行事を大切にしている。(h)

- 1) 次の文を入れたい。(d)～(d)のどこに入れるのがいいか。(各2)
- ①日本では、なぜ色々な宗教がともに存在することができるのだろうか。
  - ②そして、そんな人々の生活が、神様や仏様が一緒に存在できる社会を作っていると言えるのではないだろうか。
- 2) 正しいものには○、間違っているものには×を書き、間違っているものは、なぜ間違っているか、または、正しく直した文を書きなさい。(各1.5)
- A) 「苦しいときの神頼み」とは、苦しい時に神様に助けを求め、特に何も無い時は、神様のことは考えないという意味だ。
  - B) 日本人は、毎日朝晩、必ず神様と仏様にお祈りをする。
  - C) 一神教の人は、神様と仏様を一緒にいっしょまつる。
  - D) 神道は多神教で、周りの色々な物や場所に神様がいて考える宗教である。

- E) 日本人に「熱心に宗教を信じているか」と聞くと、ほとんどの人が「はい」と答える。
- F) 日本人は宗教的習慣や行事を大切にしているため、宗教を信じていないとは言えない。
- 3) 日本人は、目的によってお参りに行く神様が違うと書いているが、例を2つ書きなさい。(2)

SECTION: B

1. 次の文章を読んで、質問に答えなさい。

(Marks: 7.5)

SNS疲れ～つながり続けることのプレッシャー

インターネットが(1)普及して、私たちのコミュニケーションの形は大きく変わってきた。今や、SNSは人間関係に欠かせないという人もいるほどだ。ところが最近、そのSNSに関して、新たな問題が(2)指摘されている。それはSNSを楽しんでいるはずが、いつの間にか精神的な(3)負担になってしまう「SNS疲れ」という(4)現象だ。

一度SNSを利用し始めると、より多くの反応が欲しいばかりに、次々と投稿しなければと焦って疲れてしまう。メッセージを(5)投稿するかしないかのうちにコメントが届くこともあるし、数時間後に届くこともある。だから、常にアクセスしていないと落ち着かない。これも知らぬ間に精神的な負担になる。また、自分の友達の数が見てわかるのもストレスになるという。

さらにSNSを使うことで、学生時代や以前の職場など本来なら付き合いが少なくなる人とも変わらず関係が続いていく。これは一見いいことのようにだが、負担となる場合もある。もう付き合いたくないと思っても、SNSの中で人間関係が変わらずに続くので、息ぐるしさを感ずるのだ。もし、SNSで疲れを感じたら、しばらく距離を置くことだ。解決は簡単だ。結局はネットの中での関係なのだから。

- (1) 普及する : to spread (5) 投稿する : to post (on SNS)  
 (2) 指摘する : to point out  
 (3) 負担 : burden  
 (4) 現象 : phenomenon

- 1) SNSのストレスにはどんなストレスがありますか。3つ書きなさい。(1×3)  
 2) 以前の職場や学生時代の人と連絡をとることでストレスを感じる人はどんな人ですか。(2)  
 3) 筆者は、SNSに疲れた時はどうしたらいいと言っていますか。文中の言葉を使わないで書きなさい。(2.5)

1. 次の文章を読んで、質問に答えなさい。

### 幸せは測れるのか

アンケート調査で「あなたは幸せですか。とても幸せな場合は10、全然幸せじゃない場合は0を書いてください」とあったら、あなたは何点をつけるだろうか。したいことができているから10と答える人もいるだろうし、恋人がいなくて寂しいから2と答える人もいるだろう。

この幸せという(1)主観的な感覚を数値化する(数字にする)のはとても難しい。しかし、すでにこれがデータ化されて、地域づくりや国づくりにも生かされている。こうした調査を幸福度調査と言ひ、世界各国で行われている。幸福度を測る方法には、(2)所得や(3)寿命などデータに基づいた(4)客観的なものと、アンケート調査に基づいた主観的なものと2種類あるが、最近ではその両者を合わせたものが増えてきている。

世界幸福度地図では、2006年の日本の幸福度は、世界178か国中90位とあまり高くない。所得や寿命などのデータでは高い値を示しても、心理的な満足度が低いという。今まで経済的な発展に重点を置くあまり、生活面での満足感というものに目を向けてこなかったのではないだろうか。

それで、今、日本では独自の幸福度を測ろうとしている。内閣府によるとこれまで政策を考える際に焦点が当てられていなかった「『個々人がどのような気持ちで暮らしているか』に着目すること」に意義があるという。

幸福度という個人的であいまいなものを数値化することに意味がないという人もいるだろう。しかし、2011年3月に起きた東日本大震災でわたしたちの幸せをいうものが、単に1人の問題ではなく、さまざまな社会的な要素と結びついていることに多くの人が気付いた。

(A)

(1)主観的：subjectively ⇔(4)客観的：objectively

(2)所得：income

(3)寿命：life expectancy

- 1) 内容とあっているものには○、間違っているものには×をつけなさい。(4.5)
  - a) 幸福度調査の結果は、地域や国づくりに生かすことは難しい。
  - b) 幸福度調査とは、幸せという感覚を数字にするものだ。
  - c) 最近の日本の幸福度を測る際に、大切にしているのは、「各自がどのような気持ちで暮らしているか」ということである。
- 2) その両者を合わせたものがあるが、両者とは何か。2つ答えなさい。(4)
- 3) 筆者は日本の幸福度が低い理由をどのように考えていますか。(3)
- 4) (A)に入れるのに適切な文は次のア～ウのどれか。(2)
 

ア：幸福度について考えることで、わたしたちのよりよい未来が見えてくるかもしれない。

イ：幸福度について考えるのは、時間の無駄である。

ウ：幸福度を測る方法は、もう一度見直し、いつ、だれが行っても同じ結果が出るようにしなければならない。

## カレーライスって日本料理？

カレーライスは日本の家庭料理の代表と言ってもいい食べ物です。日本人の「好きなメニューベスト3」にいつも入っているカレーライス。カレールーのCMに「インド人もびっくり！」というキャッチフレーズがあるほど、とってもおいしくて、子供から大人まで誰にでも愛されています。日本はインドの次にカレーをよく食べる国だそうです。

日本的なカレーはどんな味かというと、まずあまり辛くありません。肉と野菜がたくさん入っていて、肉は牛肉、豚肉、鶏肉のどれでもOKです。野菜は、たまねぎ(onion)、にんじん(carrot)、じゃがいも(potato)をよく使います。そして、白いご飯の上にかけて、ごはんと一緒にスプーンで食べます。

カレーはもともとインド料理のスパイスですが、なぜインドのスパイスが日本に入ってきて、「カレーライス」という日本の料理ができたのでしょうか。簡単にカレーライスの歴史を見てみましょう。

1600年ごろ：インドからイギリスにカレー料理が紹介される

明治時代：インドのカレー料理がイギリスから日本に入ってくる。カレー料理は肉が食べやすいので、政府から肉を食べるのをすすめられた日本人にとって、いい料理法だった。

大正時代：野菜と肉の入った日本的なカレーが生まれる。料理が簡単で食べやすいし、栄養があるので、軍隊食のメニューになる。

昭和時代：日本のオリジナルのインスタントカレー粉やカレールーが開発される。家庭でも料理がしやすくなり、大ヒット。

平成の時代：味や辛さが色々と開発されて、材料も様々になる。激辛カレー、子供向けの甘いカレー、シーフードカレー、野菜カレーetc...

ある人が言っています。「西洋と東洋が一つの皿に交じって存在する。それがカレーライスだ」と。日本のカレーは様々な日本的なものを取り入れることによって、インドのカレー料理とはまったく違う料理へと変わりました。元のものの特徴を残しながら、日本の味を加える。カレーライスは日本人の性格をよく表した料理なのかもしれません。

実は、カレーにはカレーライスだけではなく、他の料理の仕方もたくさんあります。カレーうどん、カレーそば、カレー味のおせんべいなどなど。昔からの日本の食べ物とカレー味のドッキング！日本人って、伝統的なものから新しいものを作り出すのが本当に好きな民族です！

- 1) 正しい文には○、間違っているものには×、書いていないものには△を書きなさい。  
×の文は、何が間違っているのか、または、正しくした文を書きなさい。(6)
  - A) カレーライスはイギリスで生まれた料理である。
  - B) カレーライスの肉は鶏肉を使わなければならない。
  - C) カレーが家庭でも料理が簡単になっただのは、大正時代だ。
  - D) 日本のカレーはインドのカレーに似ている。
- 2) カレーライスは日本人の性格をよく表した料理とありますが、どんな日本人の性格を表しているのですか。(2)
- 3) 伝統的なものから新しいものを作り出すのが本当に好きな民族とありますが、日本人はどんなものを作り出しましたか。本文から2つ書きなさい。(2)